

## [普及事項]

新技術名： ブドウ新殺菌剤の実用化（平成5～10年）

研究機関名 果樹試験場天王分場

担当者 深谷雅子・高橋 功

[要約] デランフロアブル200倍、ベンレートT水和剤200倍は、ブドウの休眠期散布により晩腐病や黒とう病に対する防除効果が高く、また、アミスター10フロアブル1000倍、ストロビードライフロアブル2000倍は生育期の散布により晩腐病、灰色かび病に高い防除効果を示す。

## [ねらい]

各種殺菌剤のブドウの主要病害に対する防除効果を検討し、実用性の高い薬剤を防除基準に採用して、ブドウ防除体系の改善を図る。

## [技術の内容・特徴]

1. ブドウの休眠期（発芽直前）または生育期（開花直前から幼果期）に新殺菌剤を散布し、これまで使用されてきた薬剤と防除効果および薬害について比較検討した。
2. ベンレートT水和剤200倍およびデランフロアブル200倍は発芽直前に散布することにより、晩腐病や黒とう病に高い防除効果を示した。キャンベル・アーリーやスチューベンに薬害は認められず、トラカミキリ防除剤（ボーラーカット乳剤200倍、ラビキラー乳剤200倍）との混用散布でも薬害は見られず、実用性があることが認められた（表1、2）。
3. アミスター10フロアブル1000倍およびストロビードライフロアブル2000倍は、落花直後から落花10日後までの時期に1～2回散布することにより、晩腐病に対して高い防除効果を示した。また、いずれの薬剤も灰色かび病に対しても高い防除効果が認められた（表3、表4）。
4. アミスター10フロアブルおよびストロビードライフロアブルはキャンベル・アーリー、スチューベン、巨峰等ブドウの主要品種に対して薬害は見られなかった。

## [普及対象範囲]

県内ブドウ栽培地域

## [普及・参考上の留意事項]

1. デランフロアブル200倍およびベンレートT水和剤の適正使用基準は休眠期1回である。
2. アミスター10フロアブル1000倍およびストロビードライフロアブル2000倍は、ともにブドウの果粒が大豆粒以降に使用すると果粉の溶脱を生じるので、落花直後から落花10日後までに使用する。
3. アミスター10フロアブルは、リンゴの「旭」や「あかね」等の品種には薬害を生じるのでかからないようにする。
4. ストロビードライフロアブルは、オウトウに薬害を生じるのでかからないようにする。

[具体的なデータ等]

表 1 ブドウ晩腐病に対する休眠期の年次別防除効果 (秋田果試天王)

薬 剤 名	希 釈 倍 数	1996 年		1997 年		1998 年	
		発病度	防除価	発病度	防除価	発病度	防除価
デランフロアブル	200 倍	4.2	84.6	1.3	92.8	4.9	90.0
ベンレート T水和剤	200	2.5	90.8	2.4	86.7	9.9	79.9
ベンレート水和剤	200	1.8	93.4	1.6	91.1	8.7	82.3
無 散 布	—	27.2	—	8.0	—	49.2	—

供試品種：キャンベル・アーリー

薬剤散布月日：1996年4月23日、1997年4月16日、1998年4月20日 (いずれも発芽直前)

調査年月日：1996年9月25日、1997年9月22日、1998年9月10日 (いずれも収穫期)

表 2 ブドウ黒とう病に対する休眠期防除効果 (1998)

薬 剤 名	希釈倍数	調査葉数	発病葉率	発病度	防除価
デランフロアブル	200 倍	110.7	7.4 %	3.3	88.3
ベンレート T水和剤	200	111.3	20.0	9.9	65.0
ベンレート水和剤	200	121.3	18.6	8.9	68.6
無 散 布	—	116.0	47.4	28.3	—

実施場所：天王町現地圃場 供試品種：スチューベン 散布月日：4月20日 調査月日：5月27日

表 3 ブドウ晩腐病に対する生育期防除効果 (秋田果試天王 1996)

薬 剤 名	希釈倍数	調査房数	発病率	防除価	薬害	汚染	果粉の溶脱
アミスター 1070アブル	1000 倍	300	1.7 %	94.4	—	—	—
ストロビードライブアブル	2000	300	1.3	95.8	—	—	—
ジマンダイセン水和剤	1000	300	7.0	74.6	—	+	—
無 散 布	—	369	26.3	—	—	—	—

供試品種：キャンベル・アーリー

散布月日：7月4日、7月15日、7月25日、8月7日 調査月日：9月18日 (収穫期)

表 4 ブドウ灰色かび病に対する年次別防除効果 (秋田果試天王)

薬 剤 名	希 釈 倍 数	1994 年		1995 年		1997 年	
		発病度	防除価	発病度	防除価	発病度	防除価
アミスター 1070アブル	1000 倍	0.9	94.3	0.5	94.3	5.2	84.3
ストロビードライブアブル	2000	—	—	—	—	7.6	76.9
ロブラール水和剤	1500	2.0	87.3	1.1	87.4	11.6	64.7
無 散 布	—	15.8	—	8.8	—	32.7	—

供試品種：巨 峰

散布年月日：1994年6月10日、23日、1995年6月7日、21日、1997年6月12日、27日

調査年月日：1994年7月6日、1995年6月30日、1997年7月2日

[発表文献等]

北日本病害虫研報 第47号、第50号 (投稿中)